

わたしだけの  
好きがあふれる



# 初めまして、『おいそまち』

大磯町は、神奈川県中央南部に位置し、北は高麗山などの丘陵、南は相模湾に囲まれた自然豊かな町であり、相模国府や東海道の宿場町としての歴史、明治期に発展した邸園文化などにも恵まれています。

人口 30,952 人

世帯 12,960 人

面積 17.23 km<sup>2</sup>

※令和6年4月時点

海のイメージがある大磯ですが、  
実はまちの65%が丘陵部！

＼ 気候 ＼

平均気温 17.6℃

平均雨量 3.4 ミリ

※令和5年の平均

海岸沿いに流れる暖流の  
影響で温暖なまちです。

＼ アクセス ＼

東京 電車で約60分

横浜 電車で約40分

都内まで電車（JR東海道線）  
一本で行けます！

おいそ

## 全体MAP



大磯にある相模国総社  
（六所神社）



公園から見た大磯の眺め  
（高田公園）



大磯の海岸から見る初日の出  
（北浜海岸）





です

# 大磯ってこんなまち



## 学校等

13

幼稚園 3園  
小学校 4校  
中学校 4校  
高校 2校



## 保育所等

7

認定こども園 2園  
保育園 2園  
小規模保育施設 2か所  
認可外保育施設 1か所



## 公園・緑地

55

公園 47か所  
緑地 8か所



## 病院

43

総合病院 1か所  
診療所 42か所



## 警察・消防

3

警察署 1か所  
消防署 2か所



## 公共交通

JR東海道線(大磯駅)  
路線バス(二宮行、平塚行)  
乗合タクシー



## スーパー 3店舗



## コンビニ 13店舗



## 郵便局 2か所



## 金融機関 3か所

至厚木

至平塚



高麗山の麓にある神社  
(高来神社)

至江の島



大磯港にある灯台



※この地図は縮尺の都合上、施設の位置等が実際と異なる場合があります。

# 白石と暮らす。



## 紺碧の海で 新たなライフスタイルを

140年前に日本で最初の海水浴場として開設されたのが、実は大磯の海岸です。今は、サーフィンや釣りなどを楽しむ方が多くいます。

緑色の美しい羽根が特徴のアオバトは、海水を飲みに照ヶ崎海岸の岩場に飛来する町の鳥です。

また、大磯の海岸に咲くハマヒルガオは町の花に定められているゆかりの花です。

## 海風を浴びながら心やすらぐ

大磯港周辺には、観光施設等があり、カフェで海風を感じながらゆったりと過ごせます。また、夏には花火などのイベントも多く開催されています。



# 暮らしのおてっだい

子育て

## こども家庭センターの設置

すべてのこどもと、子育て家庭への一体的かつ包括的な支援を行うため「こども家庭センター」を令和6年度から設置し、「切れ目のない支援」に取り組んでいます。

子育て

## 朝の子どもの居場所づくり事業

学校施設などで小学校の始業前に、こどもたちが安全・安心に過ごすことができる居場所です。お仕事などで、朝早く出かけても、こどもと保護者の方々が安心できる嬉しい取り組みです。







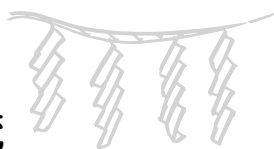
## § 人を惹きつける魅力的な港

「大磯市」は、神奈川県下最大の朝市であり、毎月第3日曜日に約200の店舗が大磯港に集まります。また、毎月第1土曜日には、旬の野菜を楽しむコネクトマルシェや、さかなの朝市も開催されています。



## § 受け継がれる文化伝統

小正月に、家内安全、無病息災を願って行われる「大磯の左義長」。国の重要無形民俗文化財に指定されているこの火祭りには、多くの町民が参加し、古くから続く伝統行事を次世代へつないでいます。



### 子育て

#### こども医療費 助成制度

今では、全国的に拡充しつつある、「こども医療費助成」ですが、大磯町では、令和5年度から助成対象を18歳まで拡充しています！



### 教育

#### 小学校給食費 無償化

町立小学校に通うこどもがいるご家族の経済的な負担を軽減し、こどもの心身の健全な発達を推進するため、令和5年度から給食費の無償化を行っています！



### 教育

#### 中学校 昼食支援

町立中学校に在籍する生徒への昼食支援として、お弁当が購入できる希望注文制弁当の取組みを行っています。

# 緑と暮らす。

## § 自然豊かで心を豊かに

まちの65%が丘陵地帯である大磯、隣接する平塚市との境にある「高麗山」では、大磯駅からのハイキングコースもあり、緑の豊かさを感じながらのんびりと歩けます。



## § ほどよい田舎を感じる

海のイメージがある大磯ですが、田畑や果樹園もあり、新規就農者が増えています。市民農園の利用もできます。西側のエリア(国府地区)では、富士山も眺望できるスポットもあります。



countryside



# 暮らしのおてっだい



まちづくり

## 公園のリニューアル

子どもの居場所・遊び場の整備として、老朽化した公園施設のリニューアルを行っています。



空き家

## 空き家バンク

空き家の所有者と、大磯に住みたい、お店を出したい人をつなぐ「大磯町空き家バンク」を運用しています。



## 政界人も愛した大磯

伊藤博文、大隈重信、吉田茂などをはじめ、多くの政界人たちが居を構えたとされる「政界の奥座敷」大磯。

暮らしの中に、歴史を感じることができるのも大磯の魅力です。



## 一つひとつの個性がキラリと光る



個人宅のお庭を一般公開し、訪れる方を綺麗なお花たちがもてなす「大磯オープンガーデン」。普段はゆったりで静かな大磯も街中が賑やかになります。



## つながりを大事に地域で活躍

県の無形民俗文化財にも指定されている相模の六社が集う祭典の国府祭。地元を愛し、地域で活躍する方が多い大磯だからこそ、長年にわたり魅力が伝わっています。



### 福祉

#### 通いの場活動支援

地域で自主的に介護予防の内容を含む活動を行う団体を支援し、「通いの場活動」の普及に取り組んでいます。



### 移住

#### 移住支援

移住支援総合窓口を設置し、電話、メール、オンラインなどで移住相談を受け付けています。

移住支援団体「海鈴大磯」では、お試し居住の運用や先輩移住者の声などの情報を発信しています。



大磯町

政策総務部政策課

〒255-8555 神奈川県中郡大磯町東小磯183番地

☎0463-61-4100(代表)

Mail seisaku-t@town.oiso.kanagawa.jp

大磯町  
ホームページ



観光サイト  
「ISOTABI」



📷 公式Instagram  
「ふらっとGOISO」



海鈴大磯  
ホームページ



大磯町  
楽天ふるさと納税



大磯町  
移住相談ページ



移住相談  
お待ちしているべえ！

町の鳥「アオバト」をモチーフにして  
デザインされた大磯町観光キャラクター



いそべえ、あおみ ©2011 OISOMACHI